

平成 25 年度 ワーキングチーム型職員提案制度

《 活 動 報 告 書 》

平成 26 年 3 月

稲 敷 市

1. 職員提案制度の概要

1. 目的と背景…なぜ今「職員提案制度」が必要なのか？

現在、稲敷市では、新庁舎の建設事業が再開され、合わせて新庁舎への移行準備に着手し始めている。この庁舎建設事業においては、行財政運営の効率化として合併効果の中枢に添えられている感が強い。言えば、「合併効果＝庁舎建設」にすり替わっている感すら庁内に漂っている。

しかしながら、新庁舎の建設自体が合併効果ではなく、行財政の効率化による行政力の強化が行われてはじめて合併効果と言えるわけであり、新庁舎の建設はあくまでその効果を得るための手段でしかなく、逆に言えば、新庁舎建設と合わせて取り組まれるべき行政改革こそが、合併効果の本質であり、今後の厳しい時代を生き抜く行財政基盤を構築することが求められる。

このような状況の中、本市では、合併以降、本格的な「行財政改革」が進んでおらず、特に、職員においては、定員管理の中でその人数は減り続く一方で、権限移譲等から事務量が増えるとともに、事務事業は高度化・多様化するなど、かつてから比べれば、質・量ともに事務事業に求められるレベルが飛躍的に厳しくなっている。

また、稲敷市では分庁舎方式により、そうでない市町村より「縦割り構造」が進展しており、組織自体も、事務分担や係等の細分化が進み、職員自体が“非常に視野の狭い範囲”で仕事に向き合い・取り組んでいる状況が見受けられ、その結果、“割り当てられた事務事業において、最小限のサービスを間違いなく遂行する”という業務スタイルに重点が置かれてきている。

そのため、職員個人がいくら頑張り・努力しても、この“割り当てられた事務事業における最小限のサービス”の範囲での対応では、市民等の評価が得られるはずがない。また、問題等が発生しても、“非常に視野の狭い範囲”での発想では、前例に重点が置かれた短絡的な結果を急ぐような対応しかできない状況に陥っている。つまり、問題解決に向けた論理的なアプローチを欠いており、十分な協議が行えないなど、柔軟な対応ができない組織となってしまってきている。まさに、『組織の硬直化等による組織力・職員力の低下』を招いており、ここからの脱却が喫緊の課題である。

このような議論が、昨年度まで3カ年開催されてきた経営戦略会議でも、しばしば指摘された。

したがってここでは、事務事業の改善や新規プロジェクトの企画など、その結果だけでなく、そのプロセスの中で、普段の職員の「気づき（業務改善や発想の転換など）」とともに、その実施や達成感にともなう職員のモチベーションの向上などを考慮し、『職員提案制度』を導入し、適正な運用と一定期間の継続により、組織の硬直化等を払しょくし、組織力・職員力の向上を図る必要がある。

稲敷市役所の組織・職員等の現況分析と職員提案制度について

背景

◆厳しい社会・経済状況に対応するための平成の大合併(稲敷市の誕生)

経済の落ち込み、少子高齢化・人口減少など、行政運営においても非常に厳しい状況を迎えているが、この厳しい状況を見据えての合併であった。そのため、この厳しい時代に対応できる行財政の構築が求められる。

◆ハード(箱物)とソフト(運営)がセットでの庁舎建設による効率化の実現

新庁舎建設を行い、既存庁舎の処分等が合併効果の発揮ではなく、庁舎建設というハード(箱物)と、それを使うソフト(運営)の両面の整備し、行財政の効率化を図ってはじめて合併効果を発揮したと言える。

課題・問題点

◆業務量の増加や業務内容の高度化・多様化によるストレスの増大

定員管理による職員総数の減少に加え、権限移譲等から事務量の増加及び高度化・多様化など、仕事の量・質・環境が厳しくなっていることは明確であり、職員の仕事に対するストレスは明らかに増大している(相対的)。

◆組織・業務の改善(見通し)が無いための職員のモチベーションの低下

合併以降、本市では本格的な行政改革は行われていない。提供するサービスを高めるためには、提供側のスタッフの満足度を高めなければならないと近年言われるが、本市ではそれができていないため、職員のモチベーションが低下している。

◆組織・業務の細分化等による受け身の業務スタイルの固定化・風土化

事務分担や係等の組織の細分化が進展し、職員レベルでは、“割り当てられた事務事業において、最小限のサービスを間違いなく遂行する”など、“非常に視野の狭い範囲”で仕事に向き合っており、受け身の業務スタイルが固定化・風土化してきている。

『職員提案制度』の導入

- ①提案実施による事務事業の改善
- ②担当業務以外への思考機会の提供
- ③職員間コミュニケーションの活性化…等

目標

◆新庁舎建設に伴った組織力・職員力の向上による合併効果の発揮

新庁舎建設だけでは合併効果とは言えず、新庁舎建設というハード(箱物)と、それを使うソフト(運営)の両面から、行財政の効率化を図り、合併効果を発揮する。

◆今後の厳しい時代に対応するための組織力・職員力の向上

職員個人や所属するセクションの視点だけでなく、“広い視野”と、従来の固定的な慣習等に強く固執しない“柔軟な発想”のできる職員の育成や、組織風土の醸成を推進し、今後の厳しい時代に対応できる行政職員、そして行政組織の向上を図る。

2. 職員提案制度のイメージ

職員提案制度は、他の地方公共団体でも導入事例は少なくない。何れの制度も全職員に関かれたものであり、グループでも個人でも提案できるスタイルである。また、提案の範囲は、行政の事務事業に関して、身の回りの事務改善のレベルから事業提案まで幅はあるが、実現可能性という観点からは、身近な事務改善等の実施が多くを占めており、ある意味では、職員提案制度というボトムアップらしい提案結果となっているようである。

また、本市においては、経営戦略ワーキングチームを組織し、「地域防災・災害対応」と「PR・ブランド戦略」の2テーマを設定し、それぞれ3グループ（1グループ8名）にてワークショップを重ね、最終的にはそれぞれの提案を行ったという経緯がある。

経営戦略ワーキングチームでも、職員力の向上の必要性を高く認識し、外部委員の協力により実施したものであり、これも一つの職員提案である。

実施後に参加者や関係各課等の評価等を聞けば、短い期間での協議・提案という課題も見えてきた一方で、庁舎やセクションなどを越えた交流を評価する声は多く、分庁舎方式による弊害を軽減するツールとしての有効性も確認されている。

以上を踏まえ、稲敷市の職員提案制度においては、全職員に関かれた「アイデア公募型」の職員提案とともに、平成28年度の新庁舎の供用開始までは、グループ検討方式のワーキングチーム型の職員提案を併用し、組織力・職員力の向上を図ることとする。

また、これら運用においては、提案の評価やその実行とともに、参加の促進（特に全職員の提案）などが問題視されるため、「評価制度・評価体制の確立」、「予算の確保」、「テーマの無制限」等により対応するとともに、アイデア公募型の実施当初においては、課と個人の提出を義務的に行うことで対応したい。

▼導入したい職員提案制度のイメージ

年度	ワーキングチーム型 職員提案（選抜等）	アイデア公募型 職員提案（全職員）	問題等への対応
H25 ～ H27	◆職員提案ワーキングチームの発足 [参加者:24名程度] ①部局長の推薦 ②自選(部課長承認)	◆稲敷市「職員提案」制度の導入 [提案依頼(義務的)] ①各課等の提案 ②職員個人の提案	●評価制度・評価体制の確立 ●実施のための予算の確保 ●提案テーマの無制限化
H28 ～	◆提案制度(全職員)に一本化 ※グループ研修として担当課での本格導入等を検討・実施。	◆稲敷市「職員提案」制度の継続実施 ※運用方法など詳細については、適宜見直し等を行い修正。	●継続的に実施 ※上記制度等は、運用状況により見直し等を行い修正。

▼2つの(ワーキングチーム型・アイデア公募型)職員提案制度のイメージ

	実施イメージ	評価体制・予算確保イメージ
ワーキングチーム型職員提案	(1) 対象職員 ⇒課長補佐以下(新採・保育士等は除く) ⇒各部局長等の推薦又は自薦等 (2) 進め方等 ①ワーキングチームごとに協議テーマ(課題)を設定(実施可能な身近なテーマ) ②外部の講師を招き、協議や進め方等を指導してもらう。 ③審査後、より多くの提案を実行(予算を確保し実行まで)。 (3) 参加支援 ⇒時間外の協議やミーティングに対しては、通常業務同様に、手当等の支援を行う。	(1) 評価体制 ①庁議にて、提案の審査及び実施を協議・判断。 ②財政課との協議の上、以下の額程度の予算措置を行い、有効と思われる提案等については、一つでも多く実行することとする。 (2) 予算確保(あくまで目安) ①ワーキングチーム型 ⇒100万円程度 (3グループ総額) ②アイデア公募型 ⇒100万円程度 (提案総額)
アイデア公募型職員提案	(1) 対象職員 ⇒全職員 (2) 進め方等 ①所定の様式に準じ提出(テーマ(課題)は自由だが、実施可能な身近なアイデア等の提案等)。 ②職員個人の提案とともに、課内での協議のうえの各課提案を行ってもらう(平成28年度までの3カ年は、このスタイルでの実施を予定)。 ③審査後、より多くの提案を実行(予算を確保し、その枠内で実行)。	

3. 職員提案制度の導入・実施に向けてのスケジュール

平成 25 年度の職員提案制度の導入・実施に当たってのスケジュールは、以下の通りとした。

「アイデア公募型職員提案」は、一定期間以上の実施を目指しているため、庁議に諮り、全庁体制での協議を経た後に導入するものとし、来年度からの実施を前提にする。

また、「ワーキングチーム型職員提案」は、昨年度に同様な取り組みの実績等もあり、極力早い段階（9 月）にワークショップを開始し、平成 26 年度予算の市長査定前の 1 月に、職員提案ワーキングチームのプレゼンテーションを行うこととした。

▼平成 25 年度の取り組みスケジュール

－		8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
ワーキング チーム型 職員提案 (選抜等)	内容	実施準備 ・ 庁内調整	選抜グループそれぞれでのワークショップ (全体協議は月 1 回予定)				発表会 ・ 評価等 (予算化)
	講師		●	●	●	●	●
アイデア 公募型 職員提案 (全職員)	準備 協議			庁議等で 協議検討	評価委員 会の設置		
	内容			公募開始 (課・個人)	公募締切 (評価等)		実施等 の調整 (予算化)

4. その他（ワーキングチーム型職員提案の指導講師）

昨年、実施・提案をいただいた経営戦略会議のメンバーであり、行政内部にも精通した常磐大学の横須賀教授を講師として招いた。

▼指導講師

－	役職・氏名	備 考
学 識 経験者	常磐大学 コミュニティ振興学部 教授 横須賀 徹	稲敷市経営戦略会議 委員長 (H 22～H24) うち、この間に防災ワーキングチームにて 指導。

2. ワーキングチーム型職員提案の活動

(1) ワーキングチームのメンバー

部局長から選出された 40 代～50 代、30 代～40 代、20 代～30 代の職員、それぞれ 1 班 8 名で 3 班の計 24 名に参加してもらった。

▼ワーキングチームのメンバー

班名	部 局 名	課 室 名	役 職	氏 名
A 班	市民生活部	納 税 課	課長補佐	40 代～50 代 男性職員 6 名 女性職員 2 名
	教育委員会	生 涯 学 習 課	課長補佐	
	保健福祉部	児 童 福 祉 課	係 長	
	上下水道部	水 道 課	係 長	
	市 長 公 室	秘 書 広 聴 課	係 長	
	保健福祉部	社 会 福 祉 課	係 長	
	—	会 計 課	係 長	
	産業建設部	都 市 計 画 課	係 長	
B 班	産業建設部	農 政 課	主 査	30 代～40 代 男性職員 5 名 女性職員 3 名
	総 務 部	江戸崎総合窓口課	主 査	
	市民生活部	税 務 課	主 査	
	保健福祉部	社 会 福 祉 課	主 査	
	教育委員会	あずま生涯学習センター	主 査	
	上下水道部	下 水 道 課	主 査	
	総 務 部	管 財 課	主 査	
	産業建設部	建 設 課	主 査	
C 班	市民生活部	保 険 課	主 査	20 代～30 代 男性職員 6 名 女性職員 2 名
	市 長 公 室	企 画 課	主 査	
	市 長 公 室	企 画 課	主 幹	
	総 務 部	総 務 課	主 幹	
	教育委員会	江戸崎公民館	主 事	
	保健福祉部	高 齢 福 祉 課	主 事	
	市民生活部	生 活 環 境 課	主 事	
	産業建設部	商 工 観 光 課	主 事	

(2)ワーキングチームの取り組み

3 班のワーキングチームは、「窓口業務改善」と「わかりやすい庁舎案内板等」及び「公用車イメージアップ計画」の 3 テーマを扱い、ワークショップ形式で複数回開催し、その成果は 1 月 17 日に、市長をはじめ、庁議メンバーである各部局長及び関係課長に対するプレゼンテーションを行った。

▼プレゼンテーションまでのワーキング及びミーティングの開催

年	開催日	取り組み内容
平成 25 年	9 月 30 日 (月)	●第 1 回ワーキングチーム開催(江戸崎庁舎、14 時～)
	10 月 3 日 (木)	●ワーキングチームB班ミーティング(東庁舎、16 時 30 分～) ●ワーキングチームC班ミーティング(江戸崎庁舎、18 時～)
	10 月 17 日 (木)	●ワーキングチームA班近隣市町村窓口視察(阿見町・つくば市・牛久市・守谷市、10 時～)
	10 月 18 日 (金)	●第 2 回ワーキングチーム開催(江戸崎庁舎、9 時 30 分～)
	11 月 7 日 (木)	●ワーキングチームC班ミーティング(江戸崎庁舎、18 時～)
	11 月 8 日 (金)	●ワーキングチームB班先進地視察(取手市・守谷市・つくばみらい市・印西市、8 時 30 分～)
	11 月 11 日 (月)	●ワーキングチームB班先進地視察(土浦市・牛久市・成田市・富里市・四街道市、8 時 30 分～)
	11 月 12 日 (火)	●ワーキングチームB班先進地視察(鹿嶋市・神栖市・行方市・小美玉市・石岡市、8 時 30 分～)
	11 月 13 日 (水)	●ワーキングチームA班ミーティング(桜川庁舎、15 時～)
	11 月 14 日 (木)	●ワーキングチームC班ミーティング(江戸崎庁舎、17 時 30 分～)
	11 月 19 日 (火)	●ワーキングチームC班ミーティング(桜川庁舎、18 時～)
	11 月 22 日 (金)	●第 3 回ワーキングチーム開催(江戸崎庁舎、14 時～)
	11 月 29 日 (金)	●ワーキングチームC班ミーティング(江戸崎庁舎、18 時～)
	12 月 5 日 (木)	●ワーキングチームB班ミーティング(江戸崎庁舎、15 時～)
	12 月 19 日 (木)	●ワーキングチームA班先進窓口届出業務視察(香取市、14 時～)
	12 月 20 日 (金)	●第 4 回ワーキングチーム開催(江戸崎庁舎、14 時～)
平成 26 年	1 月 9 日 (木)	●ワーキングチームC班ミーティング(江戸崎庁舎、18 時～)
	1 月 10 日 (金)	●第 5 回ワーキングチーム開催(江戸崎庁舎、14 時～)
	1 月 14 日 (火)	●ワーキングチームC班ミーティング(江戸崎庁舎、18 時～)
	1 月 16 日 (木)	●プレゼンテーション練習(江戸崎庁舎、B班:13 時～ C班:15 時～ A班:16 時～)
	1 月 17 日 (金)	●プレゼンテーション練習(江戸崎庁舎、B班: 9 時～) ●プレゼンテーション開催(江戸崎庁舎、15 時～)

(3)ワーキングチーム活動風景

▼ワーキングチームの活動風景(その1)



▼ワーキングチームの活動風景(その2)



(4)ワーキングチームの検証と今後の取り組み

今回のワーキングチーム型職員提案制度は、昨年の経営戦略会議のワーキングチームとの違いとしては、ワーキングチームのメンバーについて、年齢制限等があったが各部長等の推薦としたこと、各班で協議する「テーマ」も自分達で考えたこと、また、そのテーマは実施可能で身近な事務事業の改善等としたこと、開始時期を少し早めたこと（協議時間を最大に取るため）が異なる点であった。

これらは、経営戦略会議のワーキングチームからの改善も含めて、取り組んだものであった。

やはり、庁舎を跨いだ班編成によるワーキングチームは、普段の仕事では接点を持たない様な職員同士のコミュニケーションを活発化することが最大の成果であり、これは昨年のワーキングチーム以降、講師である横須賀教授が一貫して語っていることである。

その横須賀教授が、3班のプレゼンテーションの総評で、開口一番語ったのは、『3班とも行政目線ではなく、市民目線での発想である。稲敷市も合併 10 年ということもあり、市役所全体が市民目線でモノを考えられる段階に来ているのではないか。』とコメントした。

また、田口市長も総評の中で、『提案のレベルが明らかに上がっている印象だ。これは昨年のプレゼンテーションが悪いということではなく、テーマも自ら考えるなど、“自由な発想”によるものだからではないか。』と評している。

つまり、それぞれの職員がそれぞれの立場や経験に基づく意見をぶつけ合って協議し、得られた提案（アイデア）だったからこそ、一歩踏み込んだものとなったのではないか。そのことは、ある班は、実際に看板を作ってみたり、ある班は、自分たちでやってみたり、またまたある班は、先進事例調査をどんどん行なったりと、フレキシブルであり、スピーディーであったことから容易に推測できよう。

今回提案いただいたアイデアについては、実行すべき事務事業の改善策であり、いずれも実行可能なものであるため、実行もしくは実行のための検討に入ることとなっている。

A班は、ここ数年、窓口連絡会議を開催していないので、提案内容をどのように取り入れるかなどを検討する業務検討会を立ち上げる予定である。

B班のフロー案内板等については既に実施化に向けて動き出しており、近々各庁舎に設置予定である。

C班は、先日管財課より、乗車前後の簡単清掃時に必要な洗車キットを、各総合窓口課に配布し実現化、防災グッズ等の備品は、防災担当の生活環境課が平成 26 年度当初予算に計上し、公用車約 40 台に積載予定である。

▼各ワーキングチームからの提案事項と今後の進め方

班名・提案	内 容	取り組み方針	担当課
A班 わかる課計画	①案内説明資料の追加	◆下記「④業務検討会の設立」の協議の中で、窓口業務のあり方の検討とともに、①～③についても協議し、その状況によっては、早急な導入（試験導入も含む）を進めていく。	市 民 課 各総合窓口課
	②チェックリストの導入		
	③窓口受付システムの導入		
	④業務検討会の設立	◆業務検討会（各窓口課や市民課等の関係各課）の設立・運営（4月～）	
B班 庁内イメージUP作戦	①庁舎案内板（市全体図）	◆新庁舎のサインシステムへの提案として、担当セクションに情報提供する。 ◆提案の趣旨（新庁舎供用までの期間と費用など）を踏まえ、①～③で実施可能なものについては担当課との協議を経て取り組んでいく。（①～②については、現在実施に向けて作成中）	管 財 課
	②庁舎内フロア案内板		
	③総合窓口課等案内板		
C班 公用車イメージ向上戦略	①職員の意識（モラル）向上（洗車用ブラシ等）	◆洗車ブラシ等の購入と心得の作成等を担当課と協議（洗車ブラシ等の購入は既に実施済み）	管 財 課 生活環境課
	②公用車のラッピング	◆ラッピング対象の選定等を含め担当課と協議。	
	③備品を公用車に積載	◆管財課所管の公用車全車への防災グッズの積載に関する予算措置（平成26年度当初） ⇒生活環境課等と調整済み	

3. ワーキングチームの提案（プレゼンテーション）

4 ヶ月にわたり協議してきたそれぞれのワーキングチームは、平成 26 年 1 月 17 日に、市長をはじめ、庁議メンバーである各部局長及び関係課長に対し、それぞれ 3 班からプレゼンテーションを行った。

▼プレゼンテーションの開催概要

日 時	平成 26 年 1 月 17 日（金） 15 時～17 時まで
場 所	江戸崎庁舎 2 階会議室
内 容	ワーキングチーム 3 班によるプレゼンテーション

▼プレゼンテーションの聴講者

－	職 名		氏 名	備 考
－	講 師		横須賀 徹	常磐大学教授
庁議メンバー及び関係各課長等	市 長		田 口 久 克	
	教 育 長		坂 本 繁	
	市長公室	室長	親 見 清 志	
		秘書広聴課長	高 山 久	
		企画課長	宮 本 昭	
	総務部	部長	川 上 俊 夫	
		総務課長	奥 澤 憲 二	
		財政課長	椎 名 貢	
		管財課長	坂 本 正 光	
	市民生活部	部長	栗 山 照 夫	
		市民課長	玉 造 新 一	
	保健福祉部	部長	飯 田 光 男	
	産業建設部	部長	大 竹 克 己	
	上下水道部	部長	内 田 恒 雄	
	会計管理者		沼 崎 忠 夫	
	教育委員会	部長	水 飼 良 一	
	議会事務局	局長	津 本 義 衛	

ワーキングチーム「A班」

テーマ：わかる課計画

～市民の皆さんに、よりわかりやすく

利用しやすい市役所を 目指します～

《わかる課計画》

ワーキングチーム A 班

①稲敷市の現状

- I 手続き案内書が少ない
- II 手続きが分かりにくい
- III 手続きに漏れが出る
- IV 職員の習熟に差がある
- V 全庁的な窓口業務の検討がされていない

②4つの提言

- I 案内説明資料の追加
- II チェックリストの導入
- III 窓口受付システムの導入
- IV 業務検討会の設立

《 例 》

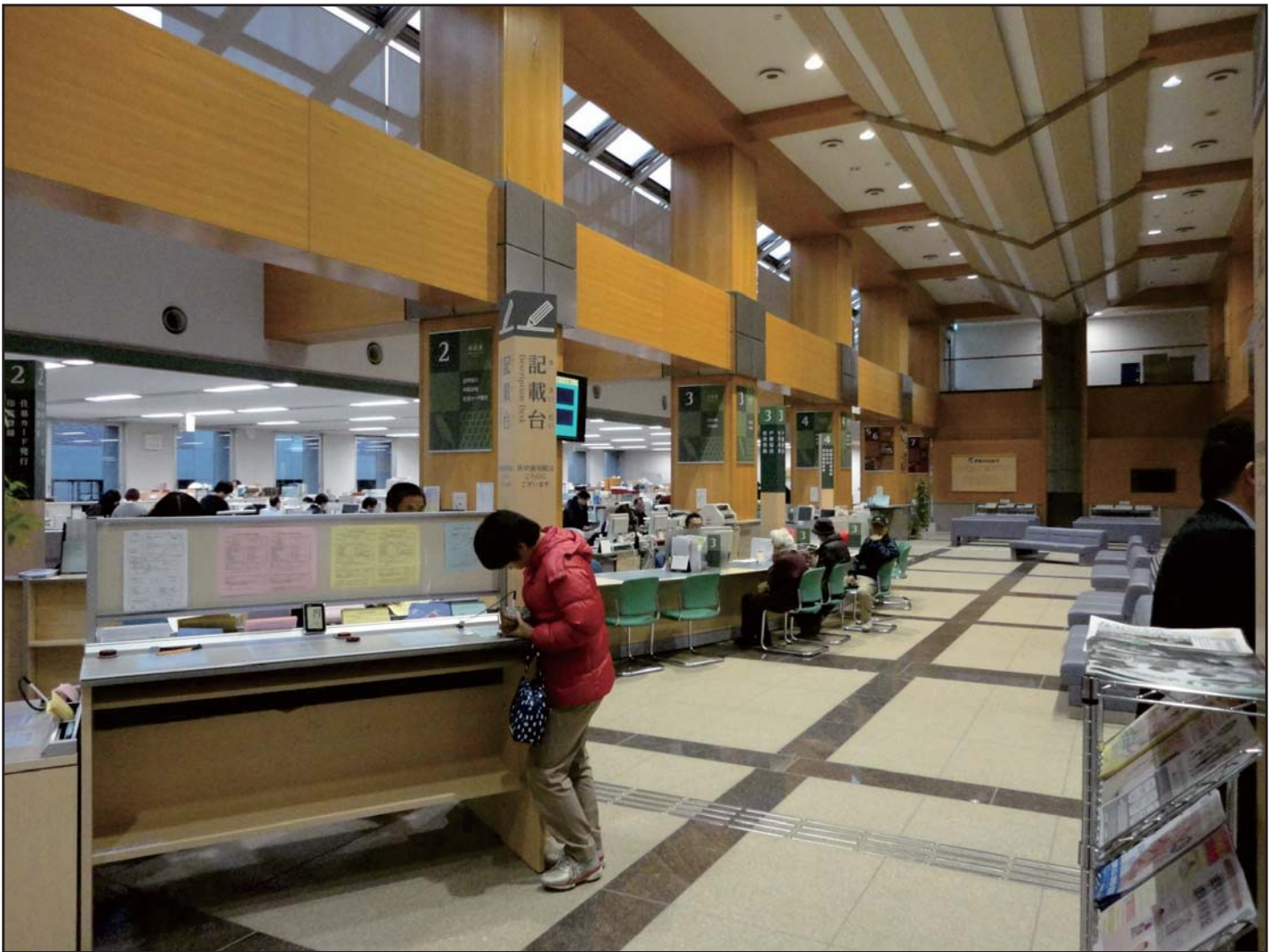
67歳国保 人工透析になってしまったが・・・。

- ① 国保で特定疾病の手続き⇒保険課
 - ② 身体障害者手帳申請・交付⇒社会福祉課
(高速道路料金減免・非課税世帯 NHK減免等あり)
 - ③ 手帳交付後、国保脱退・後期高齢加入・医療福祉手続き
⇒保険課
 - ④ 自動車税等減免⇒税務課または県税事務所
- ※ 年金未受給者の場合（繰り下げ請求）障害者年金受給で
きる可能性あり⇒保険課・年金事務所

②4つの提言

- I 案内説明資料の追加
- II チェックリストの導入
- III 窓口受付システムの導入
- IV 業務検討会の設立





◇◇ 案 内 書 ◇◇

受付番号 1218-00010

H25.12.18 15:27

□異動内容

平成25年12月17日 転入(一部)

□世帯内容

1/2

住所	氏名	生年月日	年齢	性別	続柄
異動					
		昭和 55 年 2 月 7 日	33歳	男	
		平成 9 年 2 月 2 日	16歳	女	
○		平成 1 年 3 月 7 日	24歳	女	
○		平成 22 年 3 月 5 日	3歳	女	
○		平成 24 年 4 月 19 日	1歳	女	

□担当課へのご案内

No.	担 当 課	場 所	備 考	連絡票	確認欄
1	市民課国保係	4番窓口	国保加入手続き等のため。	有	
2	市民課国保係	4番窓口	国民年金手続きについての説明のため。	有	
3	子育て支援課	9番窓口	保育園の入園手続き等の説明のため。	有	
4	子育て支援課	9番窓口	児童手当認定請求書等の手続きのため。	有	
5	子育て支援課	9番窓口	児童扶養手当にかかる各種届出が必要 なため。	有	
6	子育て支援課	9番窓口	ひとり親医療関係手続きのため。	有	
7	子育て支援課	9番窓口	子供医療制度説明のため。	有	
8	社会福祉課	10番窓口	各種障害サービスにかかる各種手続きの ため。	有	
9	健康づくり課	保健センター	妊婦健診やお子様の予防接種等の説明 のため。	有	

②4つの提言

- I 案内説明資料の追加
- II チェックリストの導入
- III 窓口受付システムの導入
- IV 業務検討会の設立

ワーキングチーム「B班」

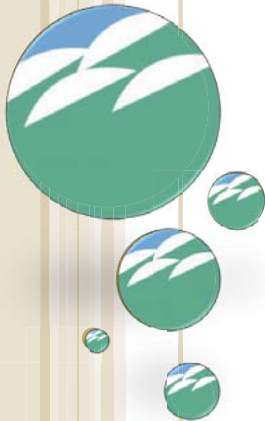
テーマ：庁内イメージUP作戦

～案内板のリフォームによる

住民サービスの向上を目指して～

庁内イメージUP作戦

～案内板のリフォームによる住民サービスの向上を目指して～



- ◆ どこに行けば書類がもらえるの？
- ◆ 本課はどこにあるの？
- ◆ 住所や電話番号を教えて？

江戸崎庁舎



新利根庁舎



庁舎によってバラバラ

桜川庁舎



東庁舎



市民生活部
税 務 課



都市計画課



都市計画課

都市計画係
開発係
公園管理係
住宅係

総務部 管財課
管 財 係
契 約 係



社会福祉課



課によってバラバラ



総合窓口課の案内も バラバラ



5

殺風景...



寂しい...

6

他市町村は？







柱を使った大胆なデザイン

11



市役所の暗いイメージを吹き飛ばす, 明るい色づかい

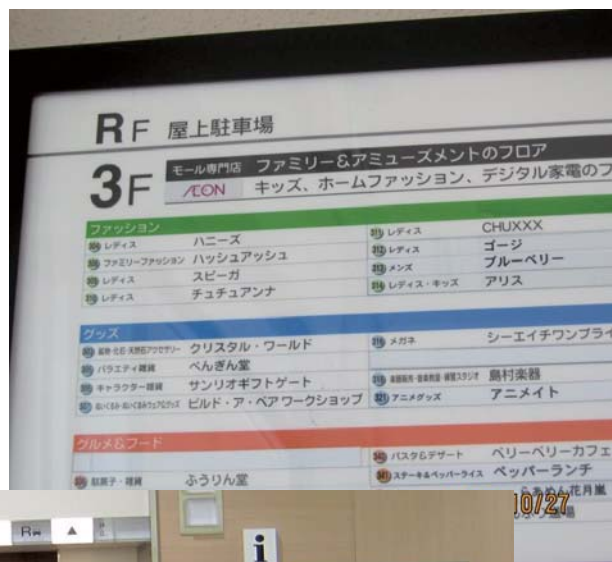
12



番号表示があり
わかりやすい



13



14

目にとまりやすい
わかりやすい
明るい



市役所の第一印象が良くなる
市役所に対する満足度の向上



イメージアップが期待できる

15

◆高齢の方，子どもなど誰にでも容易に認識できる
デザイン・設置方法・内容とする

◆サイン相互の関連性を調整する

◆人の動きに応じた連続的な誘導とする

◆全体的な位置関係がわかる案内とする

庁舎出入口
案内板

フロアー
案内図

課看板

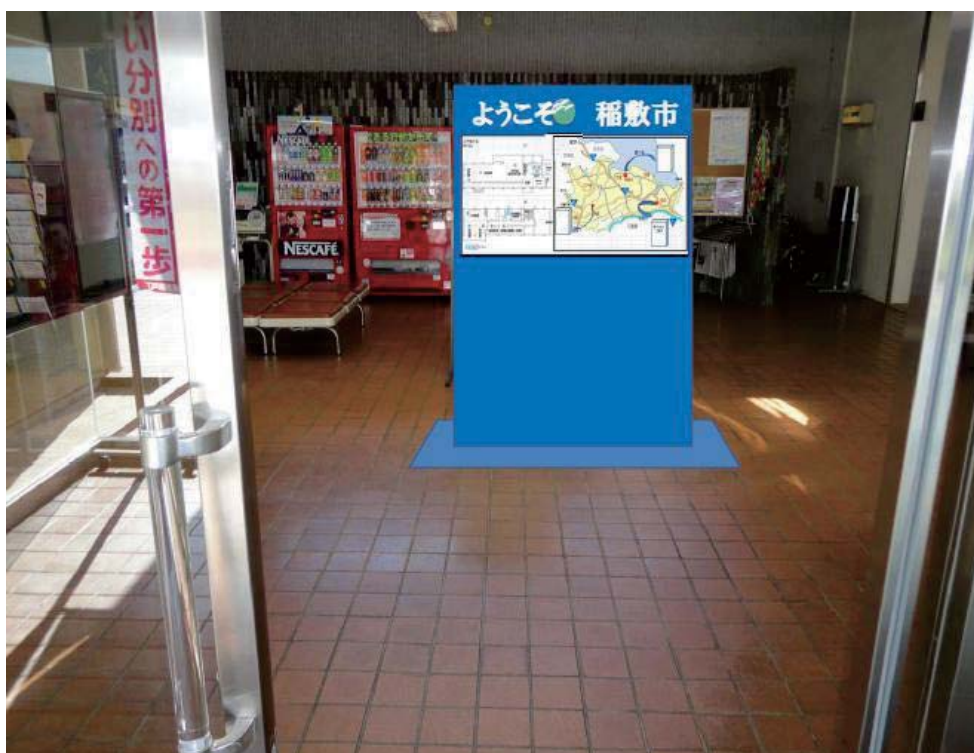
16

イメージ(江戸崎庁舎)



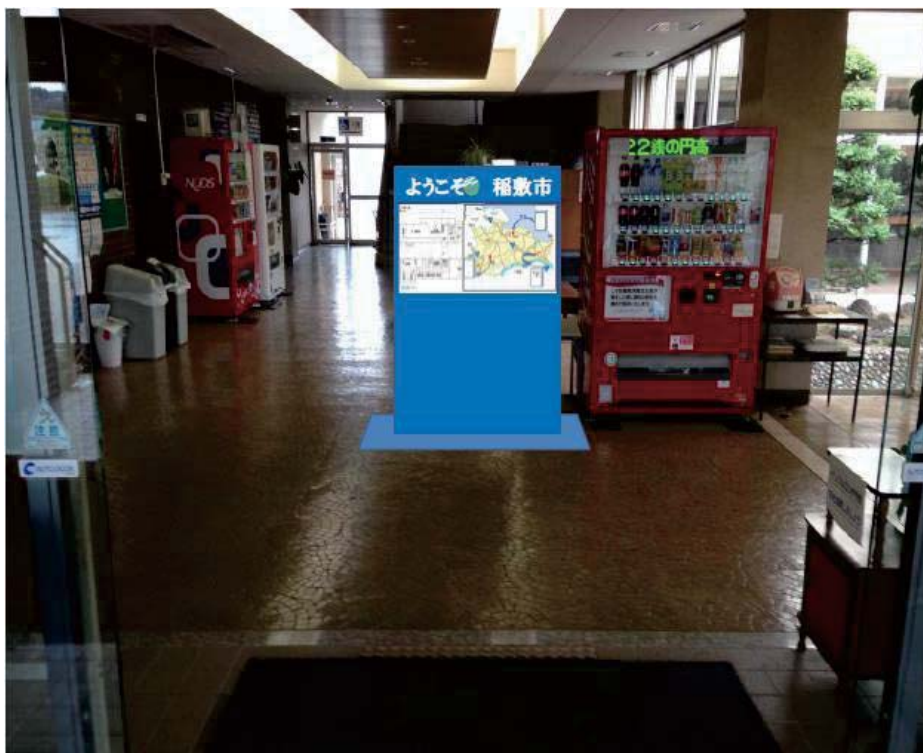
17

イメージ(新利根庁舎)



18

イメージ(桜川庁舎)

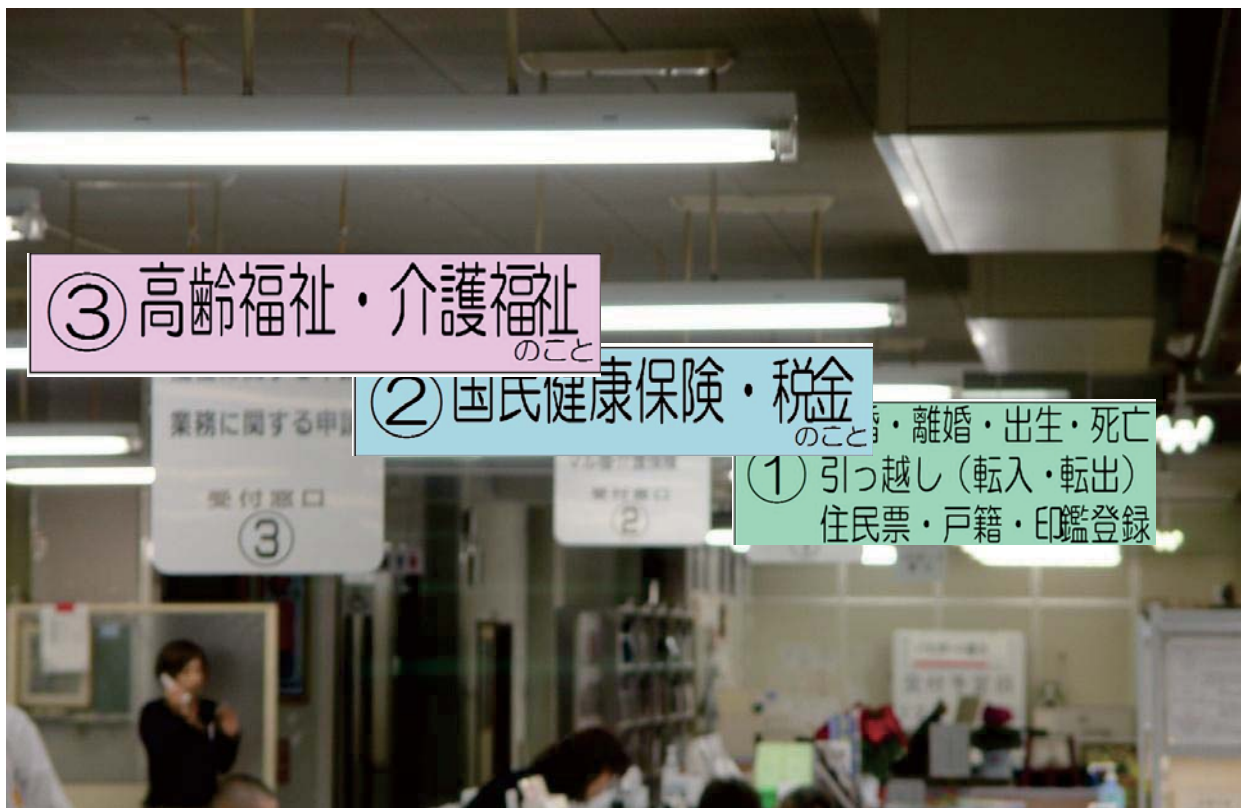


19

イメージ(東庁舎)



20



経費

○ 庁舎出入口案内板

653,100円

○ フロアー案内図

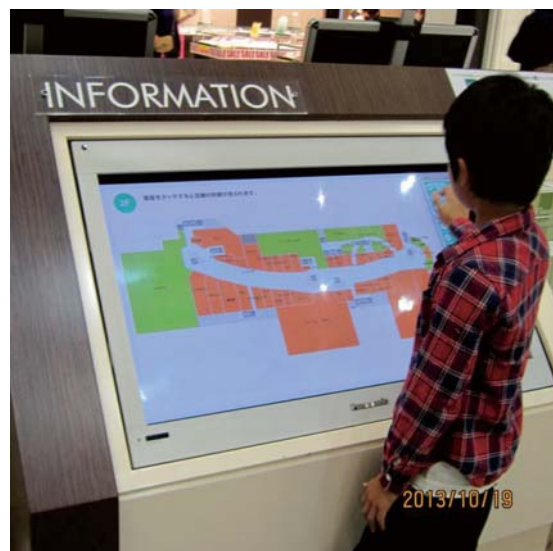
140,000円

○ 課看板

465,000円

新庁舎へ向けて

- 新庁舎での案内表示



ワーキングチーム「C班」

テーマ：公用車イメージ向上戦略

～やれそうでやれなかったことを！～

ワーキングチームC班

公用車イメージ向上戦略

～やれそうでやれなかったことを！～



市にとって公用車とは？



**公用車は
市民の財産！**



公用車の現状

ガソリンなどがほぼ空でも気にしない



急いでいるのに、これだけしかガソリンがない・・・

公用車の現状

- ・ 年に1度の洗車なので外観など汚れが多い
- ・ 自分の車じゃないからと、汚れを気にしない



汚い・・・この車で県庁出張かぁ・・・

公用車の現状

擦ったり小傷などを、管財課へ伝達しない



いつの間にか傷がついている . . .

なぜ汚い状態になってしまう??



自分の車ではないからという心情で使用しているため、外観や使い方をあまり気にしない。

公用車に乗る際に時間が無くて、気にはするが行動に移せない。

もしも自分の車なら・・・

- 時間があるときに洗車。
- 給油・清掃は自分で行う。



**どうせ自分の
車じゃない！**



現状からの解決策

- 洗車機を購入
- 給油時に毎回洗車をする
- 公用車をきれいに使用する
- 乗る都度のチェック表の義務化
- 乗車報告書を作成
- 自主的に給油や洗車した人へのポイント制の導入（優秀者表彰、賞品）

予算、労力などの観点から全てを実現することは不可能

何をすることが一番簡単で、費用がかからず、現実的でかつ継続してやってもらえるか・・・



公用車は
市民の財産！

C班における3つの提案

- 1 職員の意識を向上させよう
- 2 情報発信の媒体（ラッピングカー）として、公用車を活用しよう
- 3 最低限の備品や日常品を充実させよう

職員の意識を向上させよう

市民の目から公用車はどううつっている？



※実話に基づく証言です。

職員の意識を向上させよう

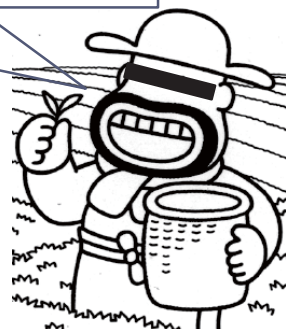
ずいぶんときったない車ねえ
通行止めの所を市の車が入っていったわ
あら、電話しながら運転してるわ
タバコのポイ捨てをしてる・・・

気にして見る人には非常に目立つよ
うです・・・



運転していたら道を譲ってくれた
小学生が歩道を渡ろうとしていたら通してくれた
ゆっくり安全運転に心がけてるなあ

よく見てもらえる時ももちろんあります



誰が運転していても、
「車は市の車」としてうつる

大切なのは・・・

公用車に対する使用・運転意識を
向上させる

イメージアップ！！

意識を変えること

個人個人のモラルの問題のため、
すぐに変化させることは困難。

そこで・・・

実際に公用車の取り扱い方を変える
ことで、徐々に意識の変革を促す。



気持ちを
変えるのか☆

意識を変えるために

年1回から年4回へ洗車回数を増やし、
キレイな状態を保つ

単純計算で洗車に係る予算が4倍に・・・

洗車機よりも安い洗車セット



まずは足もと
からだね♪

職員自らが洗車



公用車への愛着



車を大切に扱う意識



洗車大作戦



水で流してブラシでこするだけで
見違えるほどの効果！
所要時間5～10分



[illegible]

公用車管理システム

走行記録入力

車両名	土曜 501 から 6025 日曜 マーチ		
約計走行距離	4,929 km		

初回の日時	2013年11月25日(月) 13時 ~ 2013年11月25日(月) 13時 ~ 2013年11月25日(月) 13時 ~		
走行距離	km		
約走行距離	km 走行距離計算		
経過量	リットル		

※車両名称を指定し、点検した項目をチェックしてください。
 不備な点があれば下部メッセージ欄にお書き込みください。

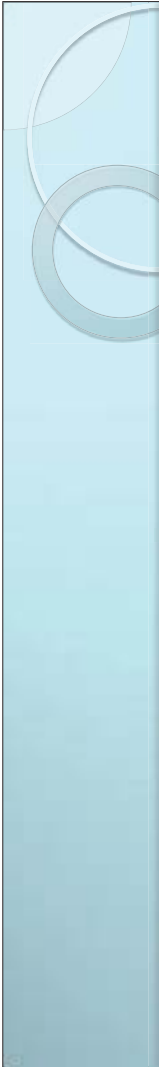
車両点検	☐ ガス圧空気 ☐ タイヤ調整 ☐ 点検済
------	--

※車両の不調等、車両に關してあつた旨の点検がされた場合も記入下さい。

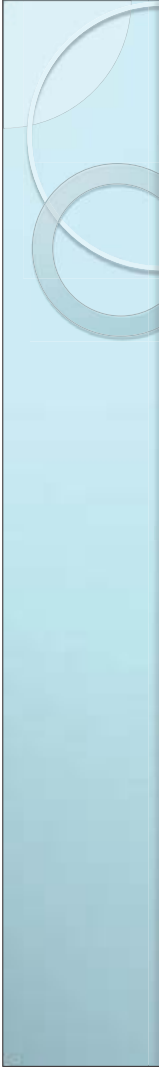
メッセージ

[illegible]

あまり詳細なものだとは読まないor
覚えてられない可能性



まずは . . .



最低限の項目を、車内の目につく
ところに張り出しておくことが有
効ではないか。

そこで考えたのが
『**公用車使用の心得**』！！

公用車使用の心得

- タイヤ・ライト・ウインカー一点検の実施
- 車は常にきれいに保ち、ゴミは持ち帰る
- ガソリンは3分の1になったら満タン給油
- **安全運転の実施**



意識を変えるためには こんな取り組みも

昼間点灯の実施

ミニステッカーを貼る

etc...



**法定速度で
走行します
お先にどうぞ!**



たとえ小さなことでも意識を変える
「きっかけ」になれる



公用車は
市民の財産！



C班における3つの提案

- 1 職員の意識を向上させよう
- 2 情報発信の媒体（ラッピングカー）として、公用車を活用しよう
- 3 最低限の備品や日常品を充実させよう

ホームページ、ツイッター、ブログ

相手が見ようとしないと
見てもらえないもの

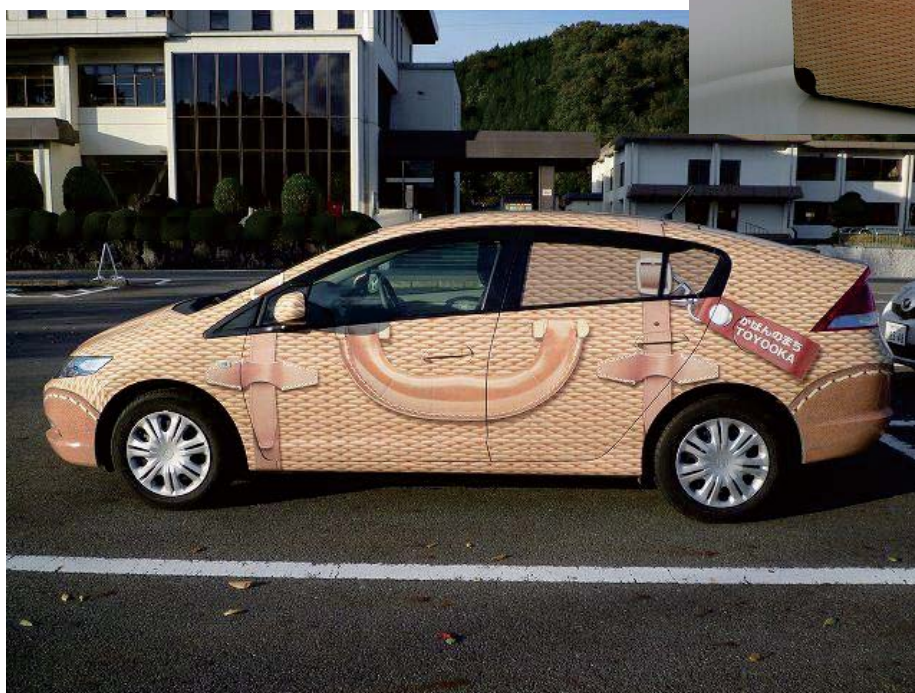


いろいろな人の目につきやすい!!

幅広いPR効果

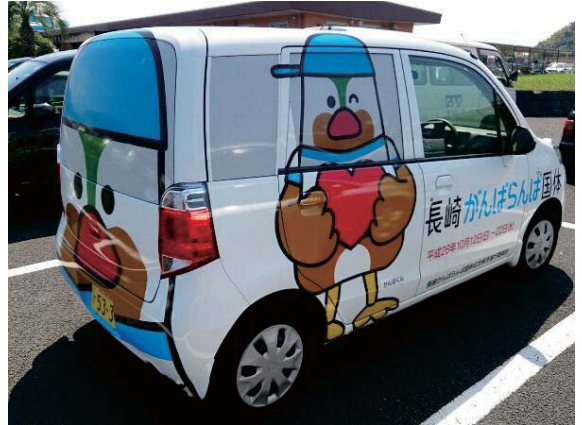


先進事例① ～兵庫県 豊岡市～



先進事例②

～長崎県 佐世保市～



子どもたちにも人気が出そう♪

より多くの人の関心を得るためには、
このような広告も必要なのではないか？



公用車は
市民の財産！



ラッピング対象

各庁舎ごとに…

- 稼働率の高い車両
- 市外出張（県庁など）によく使われる車両

○トヨタ プリウス

サイド（片側）…約1.5㎡

フロント…約1.3㎡ ※ランプ等面積含む

リア…約1.2㎡ ※ランプ等面積含む

合計…5.5㎡



ラッピング費用

【ラミネートフィルム方式】

単価：㎡／9,500円 ～

プリウスの場合

フルラッピング（5.5㎡）：52,250円 ～

サイドのみ（3.0㎡）：28,500円～

【参考】 ～かぼちゃフェアの場合～

ポスター（A2）200枚＝107,000円
1枚当り単価：約500円

チラシ（A4）20,000枚＝259,000円
1枚当り単価：約12円

さらに !!
新聞折込代19,600部＝56,000円
さらに !!!
デザイン料 e t c .

がかかる場合も . . .

何をラッピングするのか？



稲敷市の主要イベント

4月
チューリップまつり



6月
かぼちゃフェア



8月
いなしき夏まつり花火大会



11月
文化祭



2月
あげ餅自慢大会



時節に合わせたラッピングが可能！



稲敷市の農産物

ミルキークイーン

江戸崎かぼちゃ



ブルーベリー



いちじく

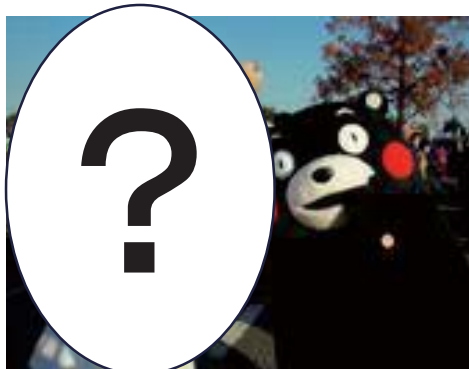


浮島レンコン



<通年>

・ゆるキャラ



・納税告知

「税金は納期限までに納めましょう」
「納税には口座振替が便利です」



・キャッチフレーズ
「いいな稲敷」



今回は・・・

『農産物』

江戸崎：かぼちゃ号

新利根：いちじく号

桜 川：れんこん号

東：みるきーくいーん号



ゆくゆくは . . .

- ・ PR内容の拡大
 - ・ ラッピング車両の増設
 - ・ 市内循環バスとの提携
- etc.





公用車は
市民の財産！



C班における3つの提案

- 1 職員の意識を向上させよう
- 2 情報発信の媒体（ラッピングカー）として、公用車を活用しよう
- 3 最低限の備品や日常品を充実させよう

最低限の備品や日常品を充実させよう

東日本大震災

被害の確認の例

停電や道路被害で通行不能地帯の状況確認や避難意思の確認に行く際に、明かりがなく見えなかった

夜でも見えるニャあ！



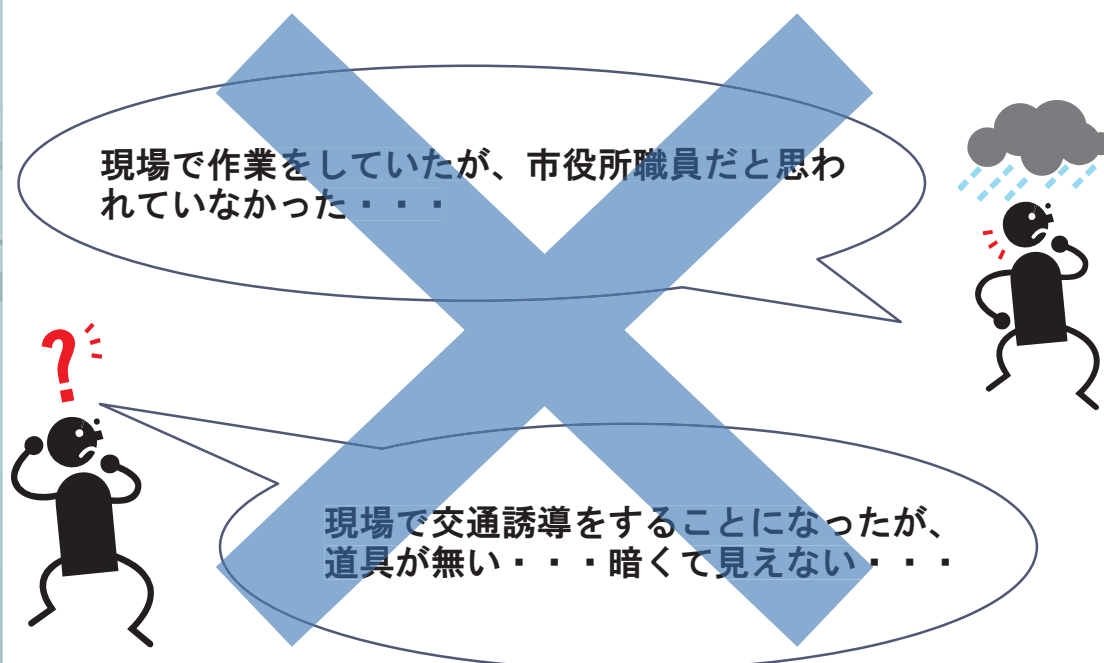
ネコならなあ・・・

平成25年 台風第26号

服装だけでも効果あり！

交通整理の例

手で交通整理をしていて、よくわからなかったり、暗くて人の姿が見えなかった。



最低限のものは、常に公用車に積んでおく

災害時、現場に駆けつけるときの交通手段



公用車

=

市民の財産

いざという時、公用車（市民の財産）を
最大限に活用することができる

1台ごとに準備するもの

誘導棒 2本



防災ベスト 2着



ヘルメット 2個



タオル 1枚



軍手 2組



懐中電灯 1個



1台あたり約1万円の費用



公用車は
市民の財産！



C班における3つの提案

- 1 職員の意識を向上させよう
- 2 情報発信の媒体（ラッピングカー）として、公用車を活用しよう
- 3 最低限の備品や日常品を充実させよう

C班が目指す近い将来・・・

きれいになったなあ

大事に乗ってるなあ

交通ルールを守ってるなあ

何かあったらやっぱり頼りになる

おのずといい意見が増えてくる

はず



市民の皆さん

遠い場所に行っても



あのきれいな車は稲敷市なのか

稲敷市ってかぼちゃが名産みたいだね

今度買ってみよう！！

知名度もアップ！

やれそうでやれなかった、

やろうと思えば簡単な、

実はあたりまえなこと

小さなことから実現することが大切

ご清聴ありがとうございました

